

様式4

令和5年度 学校運営協議会評価報告書1

鳥取県立鳥取聾学校  
 学校長 秋田 易子

評価日	令和5年6月7日(水)	
評価・提言		学校の所見・改善策
<p>1 目標設定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年と比較してコロナ対応も変わってきたが、児童生徒の変化があるか。</li> </ul> <p>2 具体目標について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの良いところを伸ばして欲しい。</li> <li>・地域と学校の交流がどのような形でできるか。</li> </ul> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者支援をどのように行っていくか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナで行事や交流に出かけられるようになった。これまでコロナの基準で制限されていたことが、生徒の意思で選べるようになった。</li> <li>・校外活動に生徒が参加し、挑戦する気持ちの芽生えが見られる。</li> <li>・人との積極的な関わりや社会参加に向けた取組を支援していく。</li> <li>・子どもが主役となり「わかる」「できる」「たのしい」と感じる授業を展開する。</li> <li>・教師一人一人が、「見通しを持ち、意欲をもって活動や学習に取り組み、学んだことを生活に生かそうとする子ども」を育てる授業を行う。</li> <li>・5月に学校近隣にある史跡等の地域資源を巡る校外学習を実施した。それぞれの場所で地域の方と交流ができ、子どもたちも良い経験となった。引き続きこのような活動を実施していきたい。</li> <li>・保護者支援は丁寧に行っていきたいと考えるが、足りない部分は関係機関と連携をとりながら行う。</li> </ul>	